

5月5日(月)、飼育開始から142日目となりました。遂に5月を迎えました。放流は11日曜日です。今回を含めてサケ成長日記は残り2回の更新になるでしょうか。5月1日より少しずつ海水を混ぜています。放流日当日には完全に海水に慣れた状態になります。フンが吸い込み口を塞ぐと水の流れが弱くなるので、注意深く状態をチェックしています。



サケの遡上は生存率が0.5%以下といわれているそうです。単純計算だと、約200匹に対し1匹しか遡上できない計算になるため、仮に1万匹を海に放流したら川に帰ってくるのは50匹程度になります。それほど過酷な旅をして川に戻ってくる理由は、生まれてくる稚魚の天敵が少ないこと。それただ一つになります。飼育しているサケ達が八戸に無事戻ってこれるよう祈りたいですね。ご覧の皆様、サケたちの成長をお楽しみに！